

< Vol.23 の記事 >

## ジュニアユース新人戦が始まります！

### 雑誌「サッカークリニック」に取材を受けました！ 他

#### 【ジュニアユース新人戦が始まります】

各カテゴリーでリーグ戦、市民大会も終了し、冬のトレーニング時期をむかえていますが、ジュニアユースは早々と新人戦が始まります。

以下の日程となっておりますので、お時間のある方はぜひ応援にかけつけてください。人数ギリギリの戦いになりますが、頑張って悔いのないように思う存分自分達の力を発揮してくれればと思います。

(一次リーグ日程)

|        |        |        |    |        |
|--------|--------|--------|----|--------|
| 12月8日  | 鴻巣高校   | 13時開始  | vs | プリメイロ  |
| 12月14日 | NTT志木G | 13時開始  | vs | FC日高   |
| 12月22日 | 会場未定   | 10時開始  | vs | 狭山     |
| 12月23日 | 越谷流通G  | 14時半開始 | vs | FEZNTZ |

#### 【なんと！ 雑誌の取材を受けてしまいました】

サッカー専門雑誌で、指導者の方などには特に読まれている方が多いと言われる「サッカークリニック」から取材申し入れがあり、11月13日に実現しました(シマツ！ 掟破りの逆取材写真を撮るの忘れた！)

当日は、夕方5時前には駒場サブにカメラマンとライターの方が2名でお越しになり、小学生サッカー広場をみながらみつつ2時間、さらにその後浦和高校に移動し、ジュニアユースとちよっぴりユースもこちらを終了までの2時間、9時過ぎまでお付き合いいただきました。

カメラマンの方が、練習の現場をずっと撮り続けられ、ライターの方は、田中コーチのお話を熱心にメモをとりながら、練習の方針、クラブのあり方などについて聞いていかれました。

12月3日発売予定の1月号で紹介されるようですので、どのような記事が出るのか期待半分、不安半分……。サッカー広場の活動などは、とても珍しいとライターの方が感想を述べておられました。はて、どうなることやら。。。。

#### 【12月30日 フットサル大会です！】

2002年最後の練習として12月30日(月)の10時~12時の2時間、フットサル場「ジヨモニスタ」の3面を予約しました。

平日ですが、お勤めの方もお休みに入っておられる方が多いかと思えます(休日だとさすがに借り切れなかったのです。すみません)。

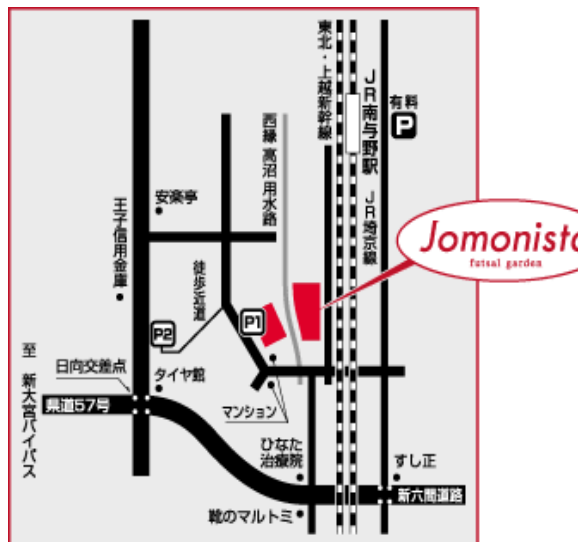
たまには、ゴチャゴチャのチームになってリーグ戦でもやってみたら面白いかと思えます。

選手、生涯コースの方も奮ってご参加ください。

終了後、テラスにて(忘年会をかねて)軽い食事会でもできればと思います。

ジヨモニスタは、元REDSの田口氏(現さいたま市議)が経営されており、今年の夏にオープンしたばかりのとてもきれいなフットサル場です。スパイク可です。

なお、クラブでも会員登録をしましたので、会員価格で2ヶ月前から利用できます。



\* 埼京線南与野から徒歩6分

\* 新六間道路の下り坂の途中、「靴のマルトミ(右手)」がある路地を左折し、突き当たりまで来たら左折すると第1駐車場へ(15台収容)。満車の場合は、タイヤ館隣の第2駐車場へ(12台収容)。第1・第2駐車場とも満車の場合は、南与野駅前等の有料パーキングをご利用ください。

### 【市民大会 選手 無念のベスト16!】

市民大会サッカーの部は10月末から市内各地で開催されました。

生涯若手主体のUSC彩は1回戦でやきリーグ最強といわれるGARAPAGOと、リーグ最終戦と続けての対戦となりましたが、見事3 - 2で撃破! 2回戦に駒を進めましたが、2回戦ではチームワークにも乱れが生じ、敗れ去りました。

一方、駒場スタジアムでの決勝戦進出を目標に掲げた選手コースですが、3回戦では3 - 0と危ない勝利をあげたものの、ベスト16の出揃った4回戦では、リーグ戦では圧勝していた駒場クラブに1 - 3で敗れてしまいました・・・。若手とベテランの融合に苦勞した2002シーズンでしたが、1月には始まる天皇杯予選にむけてチームづくりを進めていければと思います。前回(今年の1~3月)の天皇杯予選では南部3位と中央大会にまで駒を進めるなど相性のよい大会です。ぜひ頑張ってください!

### 【クラブカー2号探してます!】

小学生サッカー広場・中学生・高校生・選手・生涯・シニアと活動が多様化・活発化する一方で、練習会場の確保、練習道具の運搬・管理が大変になってきました。コースによって別の練習会場となることなども珍しくない状態です。

そこで、クラブカー2号をどうにか所有しようと考えています。2000CCワゴンタイプの車を確保する目処がたったのですが、ここで高い壁がありました! 保険料です。若手コーチも運転することあるので年齢無制限で2000ccに保険をかけると年間20万以上することがわかりました。保険代だけで年間20万円の負担は、現在のクラブの財政状況からは極めて苦しい状況です。

そこで、保険代も税金も安い軽のワンボックスワゴンを探することにしました。保険は4万円くらいで済むようです。

YAHOOオークションなどもチェックしていますが、お知り合いで軽のワンボックスワゴンを格安で譲っていただけの方などいらっしゃいましたら、ぜひ事務局までご一報ください。

よろしくお祈りします。

### 【生涯コース 打田さん転勤・・・】

一昨年の入会依頼、関西弁をベースに独特のキャラを築かれていたシニアコース打田さんが、勤務先の異動により10月より大阪に戻られてしまいました。

審判資格をお持ちで、3級の取得や指導資格にも関心を持っておられ、これから・・・というだけに、痛い転勤です。また、お子様は来春に中学生になれることから、大型選手(背が高かったのです)の

JY入りが期待されていたことも残念なことでした。大阪に行かれても、元気でサッカーを続けていただければと思います(ぜひ戻ってきてください!)



前列右から3番目が打田さん

### 【さいたま市総合型地域SC研究委員会】

さいたま市教育委員会体育課が事務局となり、「さいたま市総合型地域スポーツクラブ研究委員会」なるものが設立されました。市内の既存の市民クラブからの委員ということで、浦スポにも委員派遣の依頼がありましたので、倉持副会長と事務局小野崎が参加することになりました。第1回は11月28日に開催され、大宮アルディージャの清雲GMが委員長に選出されました。第1回目は、委員の紹介や今後の日程についての調整と、所沢西地域で総合型地域SCの設立・運営に尽力されている早大の宮内教授のご講演(約1時間)というメニューで実質的な協議の時間はほとんどありませんでした。

メンバーは、浦スポ、アルディージャ、浦和ラグビークラブなどの既存クラブのほか、民間スポーツ産業からトコースイミングクラブ、行政関連として体育指導員の方や、駒場体育館の館長、尾間木小や土呂中の校長先生、さらに市役所の委員も含め総勢20数名でした。

今後、さいたま市内において総合型地域SCをつくっていく時に、行政がどのような支援策を講じるべきかといったことを中心に検討していく予定です。

協議結果については、逐次ご報告してまいります。なお、会の期間はとりあえずH16の3月までとされていますが、ずっと継続していかなければいけないし、研究だけではなく、どんどん実践していかなければいけないことを発言していきたいと思っております。

浦和SCニュースは、クラブ内の情報交換を図ることを目指して発行しています。

外部へのPRにもどんどん利用してください。必要があれば部数をお送りします。事務局までご連絡ください。

発行は不定期になることをご了承ください。